

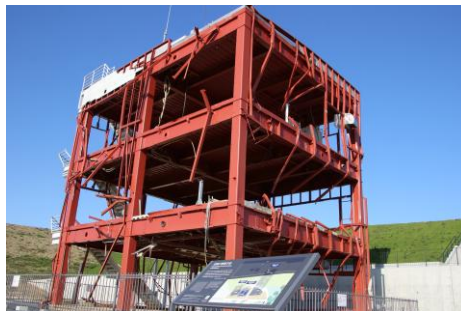
地区：南三陸町 震災語り部

ジャンル：震災語り部 バス案内

対象：

教育
旅行団体
旅行個人
旅行

南三陸ホテル観洋 震災を風化させないための語り部バス



学びのポイント

- ・津波の浸水域をバスで実際に巡り、震災遺構として保存されている建物を訪れることで、当時の被災状況を肌で感じ、自然災害の怖さを学んだり、日常生活での防災意識を高めるきっかけとなります。
- ・津波発生時の避難方法や判断のタイミングが、場所や組織によってどのように異なるかを理解できるよう、旧戸倉中学校、戸倉小学校跡地、震災遺構 高野会館、南三陸町旧防災対策庁舎の4か所を巡り、それぞれの違いを比較しながら学ぶことで、災害時に適切な避難行動をとるための判断のポイントや考え方を知ることができます。
- ・東日本大震災により町の中心部の約8割が流出するなど甚大な被害を受けた状況や、被災した町民の思い、その背景を知るとともにバスで現在のまちを巡ることで、現地の様子を直に感じながら地域の復興過程とその意味をより深く理解できます。

1. 内容

説明

南三陸ホテル観洋のスタッフや地域住民が案内役となり、南三陸町内の戸倉地区、震災遺構の高野会館、南三陸町旧防災対策庁舎などの津波浸水域をバスで巡り、震災の記憶と教訓を伝える語り部プログラムです。

南三陸町では津波で町の中心部の約8割が流出し、道路標識や信号も失われ、地形さえも変わってしまいました。その混乱の中、支援や報道で町を訪れた人々が道案内を求め、ホテルのスタッフが同行、被災地を案内するうちに、スタッフが自然と震災当時の状況を語り始め、それが現在の語り部バスの原点となりました。

プログラムでは、南三陸町を襲った津波の規模や、戸倉小・中学校での避難の様子、高野会館の建物内にいた327人全員の命が助かった当時の状況などを紹介し、災害への日頃の備えや現場での判断の重要性を伝えています。また、旧防災対策庁舎では、命をかけて避難を呼びかけ続けた職員たちの行動や、防災庁舎を震災遺構として保存することに対する町民の様々な思いを紹介し、一人ひとりが異なる立場や経験の中で命の重さに向き合ってきたことを参加者に伝えています。

実施形態

車中案内

- ・教育旅行等、貸切バスでご来訪の団体向け：語り部が参加者の乗車するバスに同乗し、被災地の状況を案内します。
- ・ホテル観洋に宿泊する個人のお客様向け：ホテル所有のバスで1日2便(60分版・90分版)の語り部バスを運行しています。


2. 情報①

所要時間	約60分～90分 ※その他のお時間はご相談ください
催行人数	1名～最大500名程度まで(大型バス12台まで) 90分コースは震災遺構 高野会館の内部を見学します。一度に見学できる人数は80名までです。80名を超える場合は、入れ替えでの対応になりますのでご相談ください。
実施可能時間	8:00～日没時間まで ※ホテルのバスを利用した1日2便の語り部バス定期便は、次の時間帯で運行します。 60分コース：8：45～9：45 90分コース：10：15～11：45
定休日	ホテル休館日 ※休館日はHPでご確認いただくか、問合せください
場所	集合場所：南三陸ホテル観洋 案内エリア：南三陸町志津川地区・戸倉地区
予約受付	予約受付：南三陸ホテル観洋 案内実施：南三陸ホテル観洋のスタッフ または 地域住民

3. 料金

料金	<ul style="list-style-type: none"> ●教育旅行等、貸切バスでご来訪の団体向け 町内バス案内：バス1台につき5,000円(税込) ●ホテルのバス利用の定期便： <ul style="list-style-type: none"> 60分コース(8：45発)：大人500円・子ども(小学生以下)250円 90分コース(10：15発)：大人1,000円・子ども(小学生以下)500円 		
支払い方法	事前振込 ※旅行会社は後日請求書払いでも可能	キャンセル ポリシー	当日キャンセル：料金の100%

4. アクセス

所在地	<p><集合場所> 南三陸ホテル観洋 〒986-0766 宮城県本吉郡南三陸町志津川黒崎99-17 Googleマップ：https://maps.app.goo.gl/uyQvwKdN3oTygwxn8</p> 	
駐車場	<p><集合場所の駐車場> 南三陸ホテル観洋：普通車200台、大型バス20台 ※障がい者等優先あり(要予約)</p>	
アクセス	車	<p>[南三陸ホテル観洋] 三陸自動車道志津川ICより約10分 三陸自動車道南三陸海岸ICより約8分 ※気仙沼方面からのアクセス 三陸自動車道桃生津山ICより約15分 ※仙台、松島方面からのアクセス</p>
	その他	<p>[南三陸ホテル観洋] 電車利用の場合 JR気仙沼線BRT陸前戸倉駅より徒歩で約30分 ※陸前戸倉駅より事前予約にて送迎可 車で約2分</p>
各地からの所要時間	<p>[南三陸ホテル観洋] ・仙台駅から車で約90分 ・仙台空港から車で約90分 ・松島海岸から三陸自動車道を経由して車で約60分</p>	

5. 情報②

トイレ	・南三陸ホテル観洋：男性用・女性用・バリアフリートイレ ・南三陸町震災復興記念公園：男性用・女性用・バリアフリートイレ				
バリアフリー	・南三陸ホテル観洋：入口にスロープあり ※ホテル所有のバスは車椅子対応ではありません ※90分コースでは、震災遺構 高野会館の内部を見学しますが、高野会館はバリアフリー対応ではないため、車椅子をご利用の場合は外観のみの見学となります	買物施設	<あり> ・南三陸ホテル観洋 ・南三陸さんさん商店街 ※案内中の買い物時間は設けておりません	食事施設	<あり> ・南三陸ホテル観洋 ・南三陸さんさん商店街 ※案内中の飲食時間は設けておりません


6. 注意事項

服装	雨具 ※バス案内中に下車見学をするスポットがあります
雨天時の対応	決行
その他	高野会館内部の見学は、安全対策のためヘルメット着用のもとで行います ヘルメットはホテル観洋で用意しています

7. 災害時の対応

周辺の避難場所	プログラム中に避難を要す場合は、語り部が自治体の指示に従い避難誘導します
---------	--------------------------------------

8. その他


事前学習資料	南三陸町公式サイト「東日本大震災による被害の状況について」 https://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/soshiki/1001/2/2/1/1825.html	
外国語対応	通訳が帯同する場合は可能 ※語り部と通訳者が交互に話すため、約2倍の時間がかかります	
周辺施設	南三陸さんさん商店街：南三陸ホテル観洋より車で約5分 ひころの里：南三陸ホテル観洋より車で約11分 南三陸YES工房：南三陸ホテル観洋より車で約12分	

9. その他のプログラム 震災講話

震災講話	<p>東日本大震災の発生後、南三陸ホテル観洋では宿泊客やスタッフ、地域住民が避難し、最大で常時1000名以上と共同生活を送りました。その中で、スタッフは限られた食料や情報の中で判断を行い、各自の役割を果たしながら危機を乗り越えました。</p> <p>講話では、震災直後から現在までの実体験をもとに、当時を知る女将やスタッフが体験をもとにお話しし、災害時の判断力やリーダーシップ、協力・助け合いの大切さ、地域復興や人とのつながりの意義について伝えます。</p>
料金	<p>①南三陸ホテル観洋 館内のホール・会議室 講話は無料で実施。会場使用料のみ別途発生します。会場使用料は南三陸ホテル観洋にお問合せください。</p> <p>②出張 要相談</p> <p>③オンライン 要相談</p>



10. お問合せ・お申込み先

問合せ 申込み先	<p>南三陸ホテル観洋 TEL:0226-46-2442 FAX:0226-46-6200 MAIL:minamisanriku●kanyo.co.jp(●を@に変更してください) サイト:https://www.mkanyo.jp/</p> 
申込期限	<ul style="list-style-type: none"> ●教育旅行等、貸切バスでご来訪の団体向け 町内バス案内：予約状況によりますので、問合せください ●ホテルのバス利用の定期便：宿泊予約時、または宿泊中に、催行日前日の午後9時までにホテルフロントへお申し込みください。

11. 案内ルート（例）：所要時間90分



戸倉公民館
旧南三陸町立戸倉中学校



震災遺構 高野会館

ご案内コース例

【震災を風化させないための語り部バス（90分コース）】

※ 90分コースでは高野会館に入り内部を見学することができます。60分コースでは内部には入らず、外観からの見学となります。

